

第1回

酒田市総合計画未来会議 (市民ワークショップ)

酒田の未来を考える100人 大集合！


2016年6月18日(土) 13時30分～16時30分

@酒田市総合文化センター 3階コミュニティルーム

開会



**本日はご参加いただき
誠にありがとうございます**



みんなでつくる 総合計画

酒田の未来を考える100人大募集!

新しい総合計画の策定で、市民の皆さんから計画をつくり上げるアイデアを大募集するため、多くのみなさま（まちづくり）に参加していただけるよう、楽しく学びあおうとする総合計画未来会議（市民ワークショップ）を開催します。多くのみなさまの応募をお待ちしております。

**総合計画未来会議（市民ワークショップ）
メンバー募集**

【開催予定】平成28～29年度の2年間で10回程度開催予定

第1回 6月18日（土）
午後1時30分～4時30分

以降7～11月に4回開催予定
【土曜日の午後または日曜日の午前】
平成29年度は一回開催開催予定

◆全ての回への参加が条件ではありません。（やむを得ず
一部の回があっても参加できます。例えば、第1回に
参加できなかったら、第2回からの参加も可能です）

【対象】本市在住の中学生以上の方、本市内で就業
または就学している方

【報酬・交通費】なし 【定員】100人

【申し込み】募集の（または市市民ワークショップ）
申し込み書、郵送（ファクシミリ・Eメール）は、
〒992-8540（住所不詳）酒田市政未来会議事務局
FAX26-3688 E-mail:seisaku@city.sakai.lg.jp

【問い合わせ】酒田市政未来会議 TEL 26-5704

- 受付で指定された席にお座りください
- テーブル上のカードにお名前を記入して名札ケースに入れてさげてください
- 会場後方にある飲み物はお自由にお飲みください

○ 10代から70代まで約100人が参加

- ・中学生、高校生、大学生、会社員、公務員、まちづくり団体、経済団体、市内金融機関、主婦、退職された方等、さまざまな背景をお持ちの方々が参加しました。

酒田市長あいさつ



- 「まちを動かすのは『人』です。
みなさんこそ酒田市にとっての財産です。」

説明 ① ～事務局からのお願い～

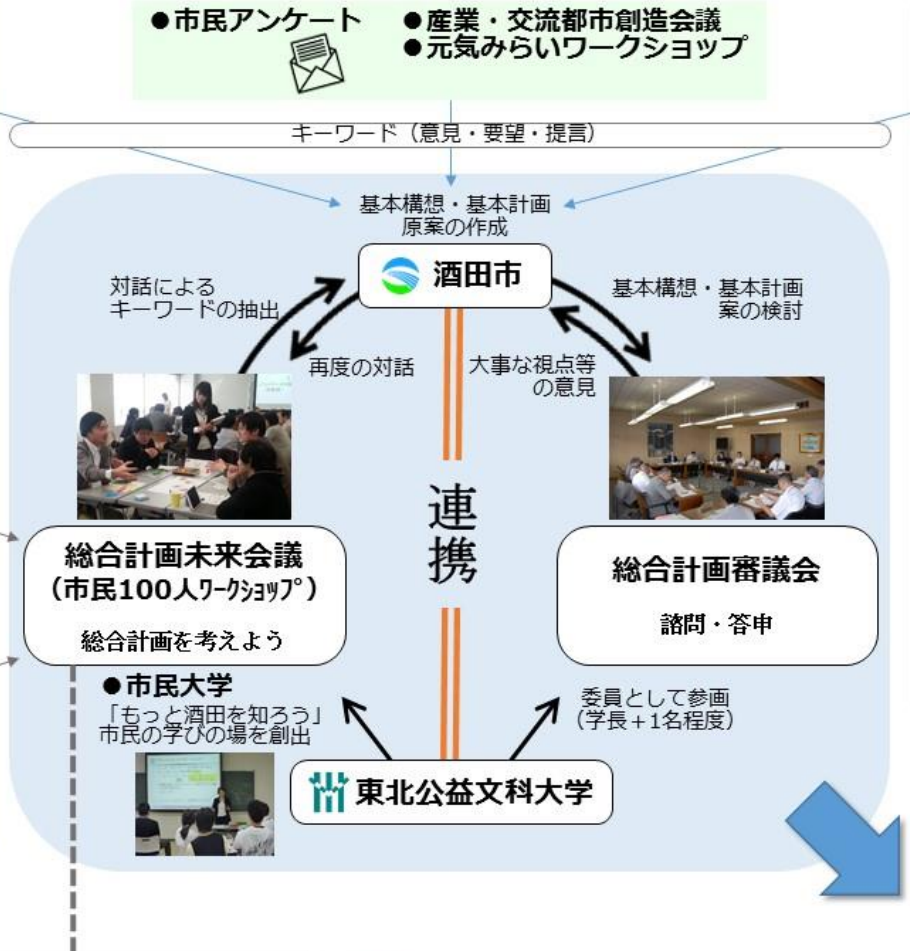


○皆さんの写真をホームページ等で使わせていただくことがあります。

説明② ～総合計画策定の進め方、未来会議の役割～

総合計画策定の体系図

- 中学校 & 高校 & 公益大における総合計画を考えるWS
(授業or課外活動)
中学校・高校・公益大
- 中高生の参加
石川県白山市では全てのテーブルに中高生
- 公益大生の参加
日和山景観づくりWS (都市部)に参加する温井ゼミの学生



- 職員による検討・学び
○ 職員PTによる検討
- 改善推進委員会の様子
・ 40歳前後の主任・調整主任
・ 30歳前後の主事・主任
- 各10名程度
・ 各部ごとに希望職員を募集し、各部2名を企画振興部長に推薦
- 学び (PT会議や未来会議への参加) と実践 (計画案の作成と部内調整)
- 職員研修で総合計画を考える
・ 職員WS
・ 財政シミュレーションゲーム
- 職員アンケート
- 市民フォーラム (シンポジウム) の開催
基本構想案および
100人WSの実施報告
基調講演+パネル等
※100人WSの5回目と兼ねる

○未来会議の「対話」でキーワードを抽出します！

- 抽出されたキーワードを市内各団体から推薦された25名で構成する「総合計画審議会」に報告。そこでの意見を再度、未来会議にフィードバックしながら、総合計画の素案をつくりあげていきます。

【参加者想定】(6/17現在)

公募	22人	公益大生	9人
無作為抽出	40人	中高生	24人
団体推薦等	20人	合計	115人

- 地域説明会 (WS)
- オープンハウス
パネル展示、クイズコーナー、ゲームなどを交えた基本構想案の紹介とアンケートによる意見聴取



講話 いっしょにやる、ということ

～ 今、なぜ「対話」を活かした市民参画が求められているのか～



酒田市総合計画
市民参画アドバイザー
加留部 貴行 氏

どちらか一方だけでは
「対話」とは言えません。

○ 「対話」 = 「聴く」 × 「話す」

- ・ 各地で「対話」の場づくりが広がっている。話をしていそうで、話をしていない人同士で、話をする。そこから**「共有」**と**「共感」**が生まれ、初めて**「共働」**することができる！

休憩



BGMも流れていて、
みんながリラックスして
参加できる雰囲気だったと
思うのん。
お菓子がいっぱいでもって
もらやましかったのん。

○ お茶菓子はどうぞご自由に！



ワークショップ① ルール

- 話すこと以上に「聴く」ことを大切に
- 否定せずに耳を澄ます
- 自分だけが正しいと思わずに、断定しない
- らくがきでメモを残そう



ワークショップ② まずは自己紹介



最初はみんなちょっとだけ緊張していたようだったのん。でもすぐに仲良く話してたのん。

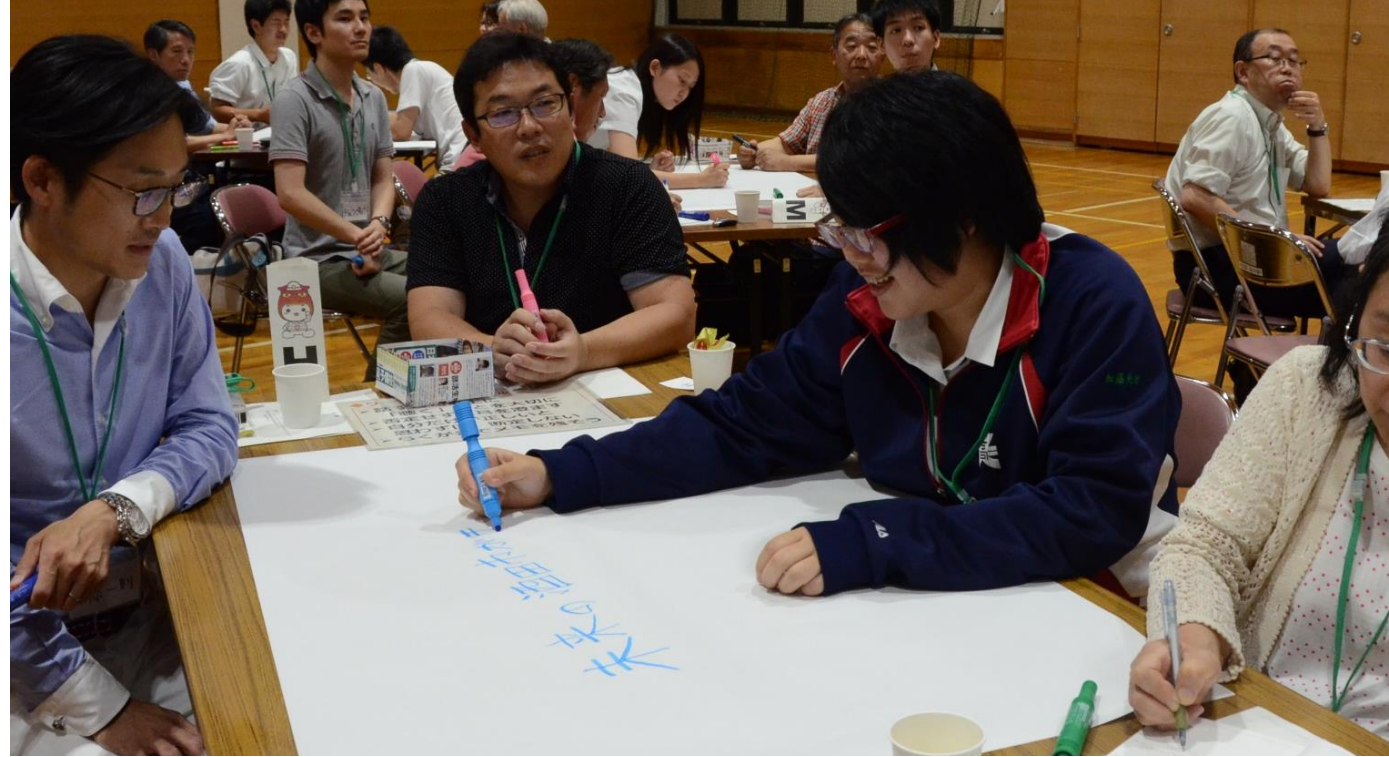


○ひとり1分くらいでテーブルのメンバーに自己紹介

ワークショップ③ テーマ発表

未来の酒田市がまわりから
とてもうらやましがられている
としたら、どのようなまちや
くらしになっているでしょうか

Copyright©2015 Takayuki Karube All rights reserved.



○テーマを模造紙の真ん中に書きます。

ワークショップ④ 進め方

- 20分間、テーブルで話し合った後、一人を残して、全員席替えします。
- 残った一人は、新しく来た人にテーブルで出ていた話を説明します。
- 新しく来た人は、自分のテーブルの話題を話してください。
- 新しいテーブルで20分話し合った後、再び元のテーブルに戻って話し合います。



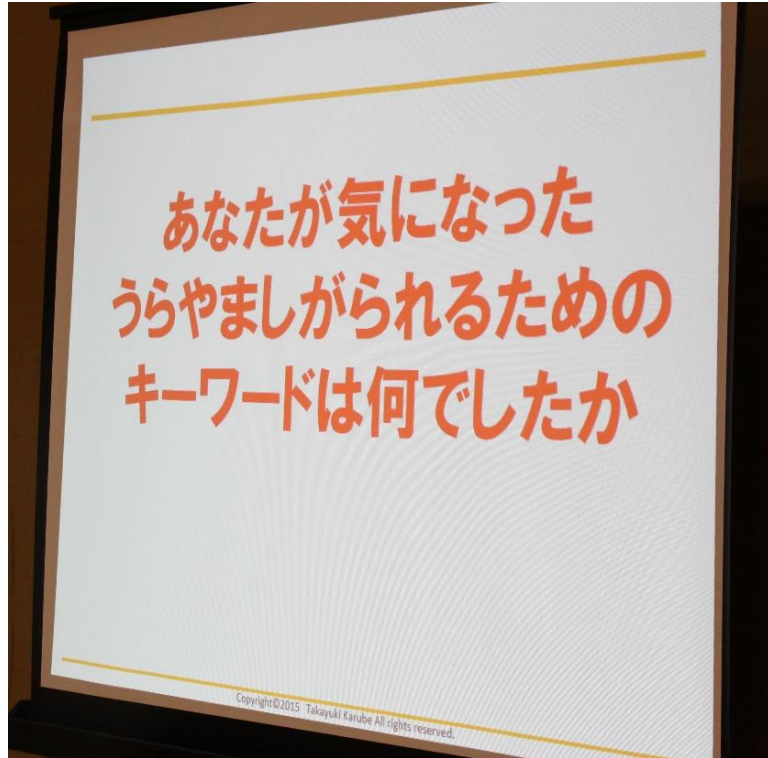
ワークショップ⑤ こんな感じでした



みんな楽しそうだけど、とっても真剣だったのん。
みんなの酒田愛が伝わってきて、感激したのん！

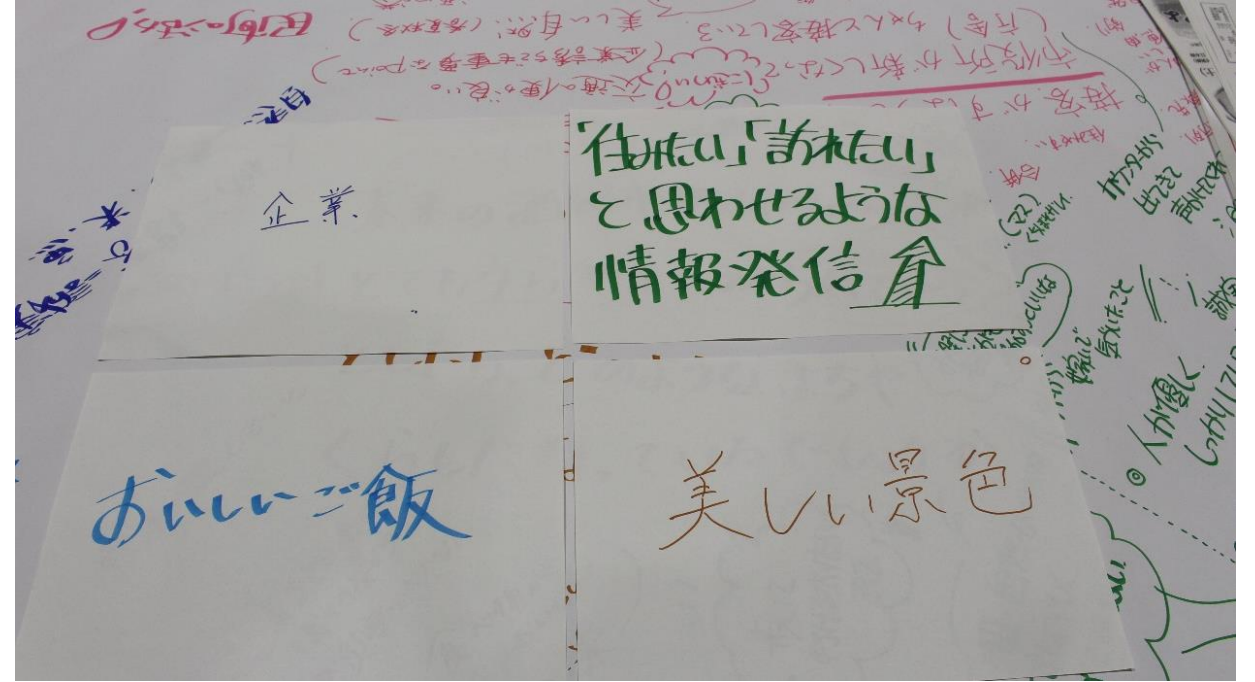


ワークショップ⑥ 振り返り



- A4用紙に各自が気になったキーワードを書き出して見せ合います。

ワークショップ⑦ 全体共有



- A4用紙をテーブルに置き、他のテーブルのキーワードをみんなで見回ります。

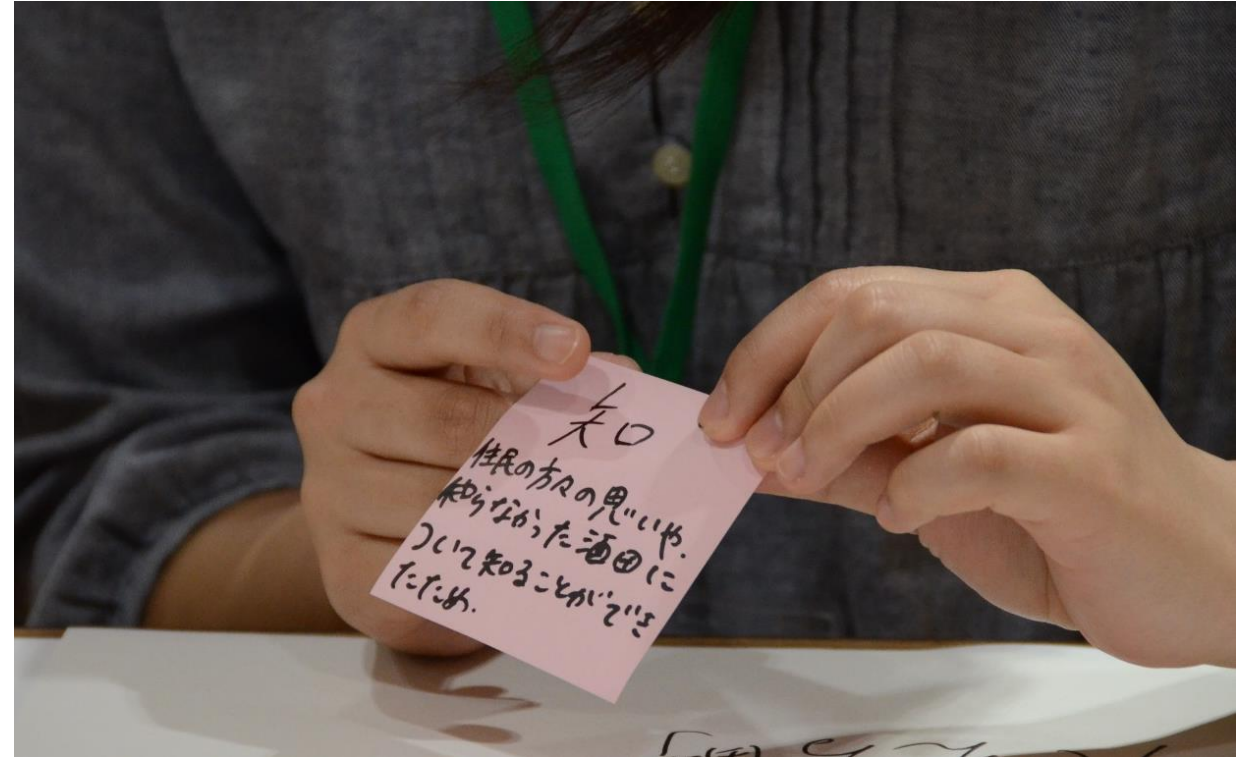
ワークショップ⑧（最後）

対話の感想

今日の対話の感想を
漢字一文字で表してください

○その文字を選んだ
「そのココロ」も書いてください

■ …社会人 ■ …中高大学生



○今日の対話の感想を「漢字一文字」で
ふせんに書いてテーブルで発表します。

事務局から

- 本日は本当におつかれさまでした。
- 東北公益文科大学で開催される
市民大学にも是非ご参加ください。
- 次回の未来会議は
7月31日（日）午前9時30分～12時30分
勤労者福祉センター 3階 多目的ホール
での開催となります。



総合計画未来会議 今後のスケジュール（予定）

■平成28年度 基本構想（都市のビジョン）の策定

日 時	内容（現時点での想定）& 会場
第1回（本日） 6月18日（土） 午後1時30分 ～4時30分	○市事務局から説明（未来会議の役割について等） ○講話（総合計画市民参画アドバイザー 加留部貴行 氏） ○ワークショップ ○市民大学のご案内 会場 総合文化センター 3階 コミュニティルーム
第2回 7月31日（日） 午前9時30分 ～12時30分	○ワークショップ ・酒田の「強み」と「弱み」を知ろう 等 会場 勤労者福祉センター 3階 多目的ホール
第3回 8月28日（日） 午前9時30分 ～12時30分	○ワークショップ（グループワーク） ・関心のあるテーマごとにグループワーク （これからの酒田に必要なこと） ・財政シミュレーションゲーム 等 会場 総合文化センター 3階 コミュニティルーム
第4回 10月8日（土） 午後1時30分 ～4時30分	○基本構想の骨子（キーワードの羅列）の提示 ○ワークショップ（グループワーク） ・基本構想骨子に対する意見交換 等 会場 酒田産業会館 4階 日本海
第5回 11月19日（土） 午後1時30分 ～4時30分	○基本構想素案の提示 ・これまでの議論の反映状況等のフィードバック ○ワークショップ（グループワーク）、公開シンポジウム ・グループごとにまとめた提言や決意表明を発表 会場 勤労者福祉センター 3階 多目的ホール

■平成29年度 基本計画の策定

日 時	内容（現時点での想定）& 会場
第6回 5月	○市事務局から説明（進め方等） ○ワークショップ（グループワーク） ・これからの酒田に必要な施策は 等
第7回 6月	○ワークショップ（グループワーク） ・具体的な施策の提案 等
第8回 7月	○ワークショップ（グループワーク） ・施策の数値目標を考える 等
第9回 8月	○ワークショップ（グループワーク） ・誰が何を担うべきか（役割分担を考えよう）等
第10回 2月	○総合計画（案）の提示 ○ワークショップ（2年間の反省会）

平成28年度

東北公益文科大学

市民大学 講座

市民大学講座は、東北公益文科大学との連携により、市民の皆さんの学びと交流の場として開講しています。
本年度は、昼の部と夜の部を同じ内容とし、4回講座として開催します。
「総合計画を考えるシリーズ～もっと酒田を知ろう」をテーマに、講師の先生の専門分野からみた酒田についてご講演をいただきます。
たくさんの方の参加をお待ちしております。

- 日程・講座の内容/下表のとおり
- 時間/昼の部：午前10時40分～午後0時10分
夜の部：午後7時～午後8時30分
- 会場/昼の部：酒田市公益研修センター（東北公益文科大学構内）
夜の部：酒田市総合文化センター
- 持参いただくもの/受講料 昼の部・夜の部とも 各500円
※1回目の講義時にご持参ください。
※高校生以下は必要ありません。
筆記用具

総合計画を考えるシリーズ
「もっと酒田を知ろう」

	昼・夜	月 日	内容及び講師
1	昼の部	7月 7日(木)	「経済学の視点からみた酒田」 スルトノフ・ミルゾサイド 氏
	夜の部	7月14日(木)	
2	昼の部	7月21日(木)	「これからの酒田の観光振興 について（仮）」 阿蘇 裕矢 氏
	夜の部	7月25日(月)	
3	昼の部	8月18日(木)	「酒田の国際化について」 狩野 晃一 氏
	夜の部	8月18日(木)	
4	昼の部	9月 9日(金)	「酒田の景観とランドスケープ・ ヒストリー」 遠山 茂樹 氏
	夜の部	9月16日(金)	

◆市民大学講座に関するお問い合わせは、下記へどうぞ



酒田市教育委員会社会教育文化課

TEL 0234-24-2993 FAX 0234-24-5780

〒998-0034 酒田市中央西町2-59 酒田市総合文化センター内
社会教育文化課 市民大学講座 担当あて

お帰りの際に…



○感想を書いたふせんを貼って頂きました。

すてきな感想がいっぱいだのん。
みんなが気になった「うらやまし
がられるためのキーワード（A4の
紙）」や感想を書いた付箋、
配付した資料など、詳細について
は別紙資料をみて欲しいのん！

